

<評価項目表>

審査項目		企画提案書に記載する事項	評価の視点・ポイント	配点
1. 本事業に対する基本方針		<ul style="list-style-type: none"> ・本事業へ応募した理由 ・事業の背景 ・目指すべき次期計画のビジョン 	①事業への意欲、熱意が具体的に示されているか。 ②事業の目的及びその背景を十分に理解しているか。 ③既存計画の成果、課題等を踏まえ、次期計画の方向性を示しているか。	10
業務実施体制・実績	2. 業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の自転車活用推進計画策定を支援した実績 	実績 1 件につき 5 点（上限10点）	10
	3. 業務遂行体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行に係る人員配置 ・事業実施スケジュール表 	①本業務を円滑に遂行できると認められる十分な知識・経験等を有している人員が確保されているか。 ②業務責任者のもと、各業務の連携などにおいて組織を円滑に運営できる体制となっているか。 ③各工程の期間設定が適切であり、契約期間内に業務が完了する見込みがあるか。特に、福岡県交通対策協議会の開催時期（11月、1月頃）への対応が適切か。	10
具体的な業務内容	4. 現状認識と分析手法	<ul style="list-style-type: none"> ・現状認識（前回計画策定時から自転車を取り巻く環境がどのように変化したか） ・データ分析手法 	①社会情勢の変化（ツール・ド・九州、青切符の導入、ヘルメット着用努力義務化等）を正確に捉えているか。 ②課題を抽出するための分析アプローチが具体的か。 ③特に本県特有の課題を分析するための具体的な手法が示されているか。	15
	5. 利用意向調査の実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート設計の工夫 ・選挙人名簿の転記体制 	①回収率を高めるための工夫や、40問程度の設問を飽きさせず正確に回答してもらうための工夫がなされているか。 ②4地域・2,000件の抽出、特に「選挙人名簿の手書き転記」を期間内に確実に完遂できる人員配置・行程計画があるか。	15
	6. 施策検討・計画案の質	<ul style="list-style-type: none"> ・施策検討手法 ・施策案検討の観点 	①課題分析に基づいた施策案の検討手法が明確か。 ②県による施策の実現性、既存事業の進捗状況等が考慮されているか。	20
7. 費用		<ul style="list-style-type: none"> ・企画提案書記載の業務一式を実施する場合の参考見積価格 	①適切かつ費用対効果に優れているか	5
8. その他		<ul style="list-style-type: none"> ・自由記載 	①本業務の効果を高める創意工夫があるか	5
9. 総合評価		<ul style="list-style-type: none"> ・自由記載 	①全体的に信頼できる提案内容となっているか。 ②意欲と工夫が見られるか。	10
合計				100